



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#61
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア				B
	HUN	34	前半	26	ARG	ARG
19 — 12						
後半						
15 — 14						
第一延長前半						
—						
第一延長後半						
—						
第二延長前半						
—						
第二延長後半						
—						
7m c						
—						
—						
Hungary (ハンガリー)					Argentina (アルゼンチン)	

戦況	見出し	HUN-8点差でARGに勝利
	前半	<p>メインラウンドGroup4位同士の戦いは、HUNのスローオフで試合開始。ARGのDFは、6-0DFシステム。先取点は、HUNのレフトウイングからのシュートが決まる。一方のHUNも6-0DFシステム。序盤、HUNが3連続得点をあげるが、ARGもステップシュートでこの試合初めての得点をあげる。お互いにコートを広く使った展開から、ポジションチェンジしてシュートを狙い、9分過ぎ7対5でHUNが3点リードで試合が展開される。HUNは、DFからの速攻で得点を重ねる。中盤、この試合初めて7mTを獲得したのはHUN。しかしARG-GKのファインセーブに阻まれる。16分、HUNの退場処分とARGに7mTが与えられるが、得点ならず。ARGは5人のDFに対し、大きな展開からライトウイングが確実に決め、追い上げにかかる。さらに7mTを決めて10対12の2点差。HUNはARGのno22にプレスDFをかけてプレッシャーをかける。この展開に対し、ARGはタイムアウトを申請。終盤HUNもチームタイムアウトを申請し、14対10と4点差と引き離しにかかる。HUNが19対12の7点リードして前半を折り返す。</p>
後半	<p>ARGのスローオフで後半開始。HUNは、前半終了間際に退場処分を受け、5人のDFからスタート。ARGは確実に決め、後半最初の得点を挙げ13対19とする。7分が経過し、ともに3点加点し、22対15でHUN優勢の展開となる。激しい攻防が繰り広げられる中でHUNに退場処分。HUNはGKをCPIに代え6人で仕掛けるが、ARGにボールを奪われ無人のゴールへシュートが決まり失点。ここでHUNはチームタイムアウトを申請する。ARGは中盤19対25となったところでタイムアウトを申請。HUNは7人攻撃で加点し引き離しにかかる。HUNは速攻などで得点をあげ、17分過ぎこの試合初めての8点差とする。HUNは終盤24分、粘りを見せるARGに5点差まで詰められたところで3回目のタイムアウトを申請。その後、2連続得点をあげ31対24と7点差とする（後半は12対12）。HUNが34対26で勝利を収めた。プレーヤーオブザマッチは、HUN-no45のHAFRA Noemiに贈られた。</p>	



戦況作成者	牧 均
-------	-----